

同窓会員の皆様今日は。今年の夏は異常な暑さでしたが、如何お過ごしでしょうか。

また、9月5日の台風に伴う竜巻では、県内各地で大きな被害をもたらしました。会員の皆様のご無事であることを願うと共に、被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、島田工業高校同窓会も会員の皆様のご協力によりまして、つつがなく会の運営を続けられております。

改めて、会員の皆様に厚くお礼申し上げます。

本年6月には、定例の評議員会にて会務報告をさせていただきました。その際にご出席いただきました評議員の皆様には、ご協力に心より感謝申し上げます。

皆様ご承知のように、全国に於いて少子化の影響による学校運営に大きな変化が表れております。

各市町村においては、幼保育園・小中学校の統廃合が実施されております。

静岡県においても県立高校の配置計画の見直しが始動され、県内一部ではすでに実施案が示されております。

本校においても、本年新入生徒の定員割れが生じました。

これまで、地域の企業の即戦力として、人材を輩出してきた本校の存続のために、県教育委員会の主催する検討委員会に、校長と共に2度出席させていただき意見を述べさせていただきました。

行政の進め方として、おそらく構想はすでに出来上がっており、ガス抜きと検討会を開催したという実績づくりではないかと思われませんが、できる限りの要望は伝えてまいりたいと思います。

同窓会役員会も、少しでも本校生徒の支援と会員の皆様の負託に応えられますよう、今後も務めてまいりますので、引き続きのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会員の皆様のご健勝・ご多幸をお祈りしご挨拶とさせていただきます。

令和7年9月 会長 八木伸雄

写真キャクシオン例月の役員会の様子。（生活館・同窓会室にて）

